

## 観 測 帳

### 中 村 要

**トロイ群小遊星の命名** 1930年にトロイ群の小遊星が三個発見された事は前號に書いたが最近次の様に命名された。

假名	番號	名 稱
1930BH	1143	Odysseus
1930UA	—	Aeneas
1930UB	—	Anchises

**プルート古い位置** プルートの発見前の位置が漸次に發表されて遂に1914年のものが分かったが、更に其れ以前のものが知れた。フランクリンアダムの寫真天圖には必ず見出されるべく豫想されて居たが遂にメロツト氏は1903年原板に其れらしい像を見出した由である。未だ古いものが見出されるかも知れない。

**小遊星587番アキタニア** 小遊星アキタニア號は5月3日衝になる光度は9.1等であるからグラフ天圖を所持する人は次の推算表で見えるだらう。アキタニア號は1894年3月5日に Courty が発見した小遊星である。今年の衝は特に明るい。

5月3日	14時	38.2分	+16°	27'
11		31.4	16	46
19		25.3	16	42
27		20.0	16	15

推算の分點は1925年である。推算より多少東方によつて見えるだらう。

**牧夫座 RV** 1910年 Fleming 夫人によつて発見された此の不規則變光星は Lause の1928年より1930年にかけての觀測によると7.7—8.8等の間に可なり速く變光して居るが週期らしいものは見當らない。

**小獅子座 X** 琴座 R 型の短週期變光星である此の星はレングラードの Zesewitsch 身の觀測及び以前の約一萬二千回の週期にわたる觀測の整理の結果次の要

素が與へられた。

J. D. 2425325409 + 0.6843164 E.

光度曲線は極めて鋭い極大を示して居る  
**コマスゾラ氏の小遊星觀測** スペインのバルセロナ Fabra 天文臺の Comas Sola 氏は小遊星の寫真觀測家として有名であるが觀測を始めたのは1917年で英國グラスブ製の16センチ、ベツブル鏡王のついた天體寫真機を使つて居る。焦點距離は80センチで鋭い像の出来るのは徑數度らしい。いつも比較的明るい小遊星を撮影して居るが十三等のものも觀測して居る。撮影方法は同一原板上に約3—40秒離して二つの像を南北に撮影し、像のづれるので小遊星を検出する。毎年一二個位は確實に新小遊星を発見して居るが正式に命名されたものは。

804番	Hispania
925番	Alphonsina
945番	Barcelona
986番	Amelia
1117番	1927 KA
1136番	1929 UA

945番 バルセロナ號は パリス屬の珍小遊星で軌道面の傾斜は33度である。

**小遊星 Regina** 現在行方不明の小遊星は可なり多いが、近來觀測家の熱心により段々再発見され恢復されて居るので500番までのものは僅か數箇しか行方不明のものが無い其の中で285番 Regina は1889年8月 Nice の Charlois が発見し相當に觀測が行はれて橢圓軌道が算出されて居るが不幸次の衝から觀測されず今日まで行方不明である。最近攝動計算の結果平均運動に多少の修正を施せば1911年 MQ がそれらしく思はれる。1911 MQ は Kaiser が発見した13等の小遊星で觀測不充分的爲め正式の番號がついてない。